

令和5年度 第4回八戸市体育施設整備検討委員会 議事録

○日時

令和6年1月19日（金） 13時30分～14時00分

○場所

八戸市庁 本館4階 会議室A

○出席委員

宮腰直幸会長、米内正明副会長、阿部寿一委員、荒木興一委員、蝦名謙一委員
木村浩哉委員、鷹野貴子委員、東山国男委員、向井俊晴委員

○事務局

前田観光文化スポーツ部長、石丸観光文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長
岩館スポーツ振興課主幹（スポーツ振興グループリーダー）、田中スポーツ振興課主幹

次 第

1 開会

2 会長挨拶

3 審議

八戸市体育館の建て替えに関する基本計画（案）について

4 その他

5 閉 会

次第 1 開会

司 会

本日は、ご多用中のところご出席いただきましてありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます。観光文化スポーツ部スポーツ振興課の岩館です。よろしくお願いたします。それでは、只今より、令和5年度 第4回八戸市体育施設整備検討委員会を開催いたします。まず、会議の成立を確認いたします。八戸市体育施設整備検討委員会規則第5条第2項の規定では、半数以上の委員の出席が会議成立の要件となっておりますが、本日は、委員10名のうち9名の御出席を頂いておりますので、会議が成立することを報告申

基本構想に基づくフロアプランの考え方でございます。メインアリーナはバスケットボールコート3面分程度の面積とし、観客席については固定式で1,500席程度を想定。続きまして、(2)のサブアリーナはバスケットボールコート1面分程度の面積とし、観客席については固定式で500席程度を想定としてございます。続きまして、19ページの朱書きの部分については、諮問時から変更した部分でございまして、柔道場と剣道場は武道場と名称を改めてございます。柔道場、剣道場はそれぞれ試合場2面分の面積を確保し、観客席については50席程度を確保できる計画としてございます。続きまして、20ページを御覧願います。プールについては8レーンの屋内25m公認プールとし、観客席の整備を想定。また、水深の浅い子ども用プールの整備、並びに、学校体育等の授業の場としての活用を考慮し、プールフロアの利用等の水深の調整方法についても検討することとしてございます。続きまして、(7)トレーニングルームについては、現状と同程度の規模の整備を想定としてございます。次に(8)多目的スタジオについては、卓球、ダンス等のスポーツや会議に利用できる多目的スタジオの整備を想定としてございます。次に(9)更衣室、シャワー室でございまして。シャワー付き更衣室を1階に1か所、更衣室を2階に1か所男女別に設け、1階の更衣室からプールへはプール利用者の動線と、その他の諸室の利用者が交錯しないように配慮としております。続きまして、21ページを御覧願います。(10)会議室でございまして。既存の八戸市体育館及びスポーツ研修センターにおける会議室、研修室、視聴覚室等の稼働状況、及び長根屋内スケート場における会議室の稼働状況等を踏まえ、200㎡程度の大会議室を1室と、100㎡程度の中会議室を2室整備することを想定します。また、中会議室のうちの1室は可動間仕切りにより3つに区分し、それぞれを小会議室としても利用できるように計画するとともに、スポーツ等の利用も可能となるようフロアの仕様について検討することとしてございます。次に(11)その他の諸室については、事務室、放送室、医務室、キッズスペース及び各種機械室等の必要な諸室を整備することとしてございます。(12)外構・駐車場でございます。利用者用駐車場、広場、ジョギング・ウォーキングコースを整備するものとし、ユニバーサルデザイン及びバリアフリーに配慮した段差等の少ない計画とするとしてございます。利用者用駐車場については、現状と同等以上の数の駐車場をまとめて設けるものとし、また、体育館のエントランスに近接して障がい者専用の駐車スペースを整備します。広場、ジョギング・ウォーキングコースの整備については、現八戸市体育館の跡地を含めて利用することとし、平時はイベント等を含む多目的に使える屋外スペースとして整備するものとしませんが、大規模な大会・イベント時には駐車場として転用できるように検討します。また、災害時を考慮し、マンホールトイレ等を整備

できる計画とし、ジョギング・ウォーキングコースについては、中心市街地との近接性を生かしたものとするように検討することとしてございます。22 ページを御覧願います。フロアプラン案でございます。赤の部分が諮問時から変更した部分でございます。次に 24 ページを御覧願います。こちらが断面図でございます。次に 25 ページを御覧願います。構造設備計画でございます。こちらについては、指定避難所としての役割を検討していることを加味し、構造体の安全性の目標は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」による耐震安全性の分類よりⅡ類、非構造部材はA類、建築設備は乙類を目指すものとしてございます。続きまして、26 ページを御覧願います。建築設備計画でございます。エネルギー需要の低減及び再生可能エネルギーの導入を図ることで、ZEB Oriented を最低ラインに設定し、可能な限り高いランクの達成を目指すものとしてございます。ZEB Oriented の概要につきましては下の図のとおりでございます。次に 29 ページを御覧願います。こちらが配置案、次の 30 ページがパースでございます。32 ページ以降、事業手法案がございしますが、諮問の内容に含まれておりませんので、資料の説明につきましては以上でございます。

会 長 はい、ありがとうございます。ただいま、事務局から説明がありましたが、前回から資料自体は変わっていないということで、どこの箇所でも結構ですので、何かありましたらご意見等お願いしたいと思っております。

(委員からの意見なし)

会 長 はい、では、ご意見はないということで、基本計画案についてはここまでとしたいと思います。本日は、基本計画案に対する答申となります。答申案について、事務局からご説明願います。

事務局 はい、それではお配りしております、八戸市体育館の建て替えに関する基本計画について（答申案）を御覧願います。令和5年11月20日付け八ス第228号で、当委員会に諮問のありました八戸市体育館の建て替えに関する基本計画（案）については、慎重に審議した結果、一部修正し、別紙「八戸市体育館の建て替えに関する基本計画（案）」のとおり答申いたします。なお、建て替えに際しては、建て替えに関する基本的なコンセプトである、「する」スポーツ、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツ活動を促し、スポーツのある日常生活を支えるための多様な世代の誰もがスポーツに親しめるスポーツ振興拠点とし、主な日常時の利用はスポーツ活動とするが、非日常時は、スポーツ施

設としてだけでなく、各種コンベンションの開催等多目的利用が可能な施設となるよう必要な機能を整備することに努めながら、建て替えに向けて配慮すべき事項とした、ユニバーサルデザイン、環境負荷の低減、将来の需要に応じた仕様、快適性、配置、防災機能について、十分に配慮の上、進めていただくよう要望いたします。また、フロアプランについては、委員会においてプールの整備について慎重な意見があったことや、「八戸市体育施設整備に関する基本方針」の3に記載の「既存施設の有効活用・統廃合による総量の維持・適正化を図る」との観点も考慮しながら、維持管理運営経費を含めたトータルコストも踏まえ、引き続き検討いただくよう申し添えます。としてございます。以上でございます。

会 長 はい、ありがとうございます。答申案について意見等ありましたらお願いいたします。

(委員からの意見なし)

会 長 はい、そうしましたら、この内容で答申したいと思います。それでは、この内容で市長に答申したいと存じます。なお、答申は私と米内副会長が本日16:00から市長室にて行いたいと存じます。

次第 4 その他

会 長 それでは、ほか何かありますか。よろしいでしょうか。それでは本日の審議を終了いたします。進行を事務局の方にお返しいたします。

次第 6 閉会

司 会 ありがとうございます。委員の皆様には、令和4年1月20日から本日まで本委員会の委員として、八戸市体育館の建て替えに関する検討のために、格別の御指導を賜り、誠にありがとうございました。本日をもちまして、2年の任期が満了となりますが、これまで頂きました御意見を踏まえながら、今後も引き続き検討を進めて参りますので、変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後のスケジュールについてですが、本日の答申を受け、来月、八戸市体育館の建て替えに関する基本計画を策定する予定としてございます。皆様には2月21日水曜日、午後1時45分から、市庁本館3階、議会第3委員会室にて、基本計画概要説明会といたしまして、策定した内容について、御説明したいと存じますので、御多用のところ誠に恐れ入りますが、御出席賜りますよう

お願い申し上げます。なお、御案内につきましては、本日お配りしておりますことを申し添えいたします。以上をもちまして、第4回八戸市体育施設整備検討委員会を終了いたします。誠にありがとうございました。